

令和3年度第3回袖ヶ浦市公民館運営審議会

1 開催日時 令和3年10月14日(木) 午後3時開会

2 開催場所 平川公民館 2階視聴覚室

3 出席委員

委員長	稲毛 博夫	委員	早川 敦
副委員長	大野 俊江	委員	片寄 礼子
副委員長	齋藤 隆彦	委員	山田 まち子
委員	庄司 光利	委員	篠原 和行
委員	代田 雅文	委員	石井 喜三江
委員	田中 輝博		

(欠席委員)

委員	前田 元子
----	-------

4 出席職員

教育部長	根本 博之	長浦公民館館長	塩谷 利之
生涯学習課長	高浦 正充	長浦公民館顧問	地引 等
市民会館館長	濱崎 雅仁	根形公民館館長	大田 知司
市民会館副主幹	三沢 徹	根形公民館顧問	平賀 栄三郎
平川公民館館長	中畑 浩治	平岡公民館館長	鹿嶋 章夫
平川公民館顧問	今宮 公雄	平岡公民館顧問	在原 徹

5 傍聴定員と傍聴人数

傍聴定員	5人
傍聴人数	0人

6 議題

- (1) 令和3年度地域人材育成講座の進捗状況等について
- (2) 第37回袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員の推薦について

7 報告

- (1) 令和3年度市民会館まつり・各公民館まつりについて

8 その他

9 議事

稲毛委員長

議題（１）令和３年度地域人材育成講座の進捗状況等について、事務局より説明をお願いします。

事務局

（資料３ページに基づき、濱崎市民会館館長、今宮平川公民館顧問、地引長浦公民館顧問、大田根形公民館館長、鹿嶋平岡公民館館長が説明。）

稲毛委員長

ただいまの説明について、委員の皆様のご質問等があればお受けします。

田中委員

１ページの地域人材育成講座【背景】の内容について伺います。

“自己学習の域を超えることはなく、自主的なサークル活動等への展開までには至らなかった”とありますが、自己学習の域と自主的なサークル活動との違いとは为什么呢。

またこの講座を開始するきっかけとしてこの【背景】があると思いますが、なにが原因で自主的なサークル活動への展開に至らなかったのか、今後その原因をどのように解決していくつもりでしょうか。

濱崎市民会館館長

本来であれば公民館講座の目的とは、講座での学びを受講生の自主的な学びへと繋げ、さらには学んだ知識を地域活動などに応用して、市民の地域の課題への取り組みに繋げていくことであります。

しかし、今までは講座を開催した後に、講座での学びが継続されにくく、その後の活動まで繋がられていないという現状がありました。

自己学習の域を超えなかったというのは、このような現状を指すものです。

また、この原因としては、講座終了後の市民の活動まで公民館が寄り添っていないことがありました。

講座終了後も公民館が市民の中に入っていき、一緒に考えていくことで、自主的なサークル活動へと発展させていくことによりこの原因を解決できるものと考えます。

田中委員

自主的なサークル活動へ発展させていくためには、自己学習の域を超えて活動を行うように受講生の意識を変えていくことや、共に活動する仲間づくりが必要であると考えますが、そのための仕組みづくりについてどのように考えて

いるか伺います。

濱崎市民会館館長

地域の住民が何に関心を持っているかについて前年度のワーキンググループでアンケートをとり把握を行いました。

このアンケートにより、地域の住民の興味があることと公民館のやりたいことをある程度すり合わせるように努めています。

また、昭和地区においては、人口が増加しており、新しく地域に加わった方も多くいらっしゃいます。

そのような方にまずは地域を知ってもらい、そして地域の中でつながりを作ることができるような講座内容として、ウォーキングを題材としました。

田中委員

新しく地域に加わった方に市について知ってもらい、つながりを作れるような講座内容は良いと思います。

しかし、受講生が学習を継続し、さらに自分たちで地域の課題を解決するようなサークル活動に発展させていくモチベーションを持ってもらうことも重要であると思います。

受講生が地域人材育成講座の主旨を理解し、受講生に自分たちで学習を発展させていこうという主体的な姿勢を持ってもらえるような内容となっているかは考える必要があると思います。

さらに資料の2ページにある評価指標の中に成果指標と活動指標がありますが、この評価指標が地域人材育成講座の目的にどう関わっているのか疑問に感じました。

成果指標にあるような「学習した内容が生活に結びついていると感じた受講者の割合」等で目的の達成度を測れるものなのか、別の指標があるのではないかと感じました。

根本教育部長

ご指摘のとおり、この評価指標の内容について、これで達成度を図れるのかという市民からの声もあると思います。

本来であれば学習コンクールの入賞者数等の具体的な数値が最もわかりやすい成果指標であると思います。

地域人材育成講座については新たに開始した事業ですので、今後事業を継続していくなかでどのような評価指標がよいのか委員の方にもご提案いただき、一緒に考えていければと思います。

篠原委員

生涯学習としての学習の場を提供し、それにより人と人との交流の場を提供することが公民館の重要な役割であると思います。

今までの公民館の講座については、生涯学習として知識を学んだり、仲間づくりという面では力を入れていたと思いますが、ある程度学習が進むと、サークルのなかで進捗に差が出てしまい、サークルが解体したり、知識や技術を持った講師の方が年齢や仕事等により講座を行えなくなったりして、せっかく進んでいた学習がもとに戻ったりするような事態もありました。

市内には様々な知識や技術を持った高齢の方がいらっしゃるなのでその方をお願いして、繰り返し講座を開催していくことも大事だと思います。

地域人材育成講座で学んだ内容について、学習を継続していけるよう、講座生に地域で取り組んでいく題材を提案するなど、公民館によるサポートも大事だと思います。

また、防災は喫緊の課題であると思います。平川公民館、平岡公民館、根形公民館の地域防災講座については、根形公民館の炊き出し等、2年前の震災時に避難所対応をした経験も踏まえて、市、公民館、地域の役割を伝えていくことも大事だと思います。

石井委員

災害時に地域において中学生が大きな力になると思います。ぜひ中学生に防災についての学習を勧めてもらいたいと思います。

また、女性のリーダーを作るというのもよい着眼点だと思いました。

片寄委員

中学生に防災に取り組んでもらうことは良いと思います。ただ、けがが無いように指導する必要があると思います。

また、地域人材育成講座については令和3年度から令和5年度までの実施計画ということになるのでしょうか。

濱崎市民会館館長

地域人材育成講座については市の実施計画事業として3カ年の実施を予定しています。

片寄委員

資料3ページの根形公民館の今後の見通しの欄には令和7年度まで書かれています。今年度から5年後を見据えて講座を進めていくということでしょうか。

濱崎市民会館館長

根形公民館の欄には令和7年度までの見通しが書かれていますが、他の館については、まだそこまでの見通しは立っておりません。

しかし、現在のテーマをずっと継続していくものではなく、一例として市民会館では地域の理解を深めるためにまずは地区散策を題材としましたが、ある程度理解が深まったところで次の課題に向かっていくことも考えています。

地域人材育成講座をどのように展開していくかは、3カ年の実施計画のなかで5館が考えていきたいと思います。

片寄委員

資料1 ページ目に載っている地域人材育成講座事業計画の予算額について、令和3年度以降が30万円となっているのに対し、委員への説明資料では26万円となっているのはなぜでしょうか。

濱崎市民会館館長

30万円というのは3カ年の実施計画を立てたときに概算でどのくらいかかるのか算出したもので、令和2年度に根形公民館で試行した講座の予算額6万円をもとに5館分を見込んだものです。

今年度5館で講座を実施するにあたって予算の精査を行ったところ、より具体的な金額となりましたので、金額に違いが生じました。

また、先程、実施について令和7年度までとのお話がありましたが、袖ヶ浦市には教育ビジョンというものがあまして、そのなかの誰もが主体的に学ぶことができる社会教育活動の推進というなかで、地域課題を学ぶ公民館講座等の実施という項目があり、地域人材育成講座もこの取り組みのなかに位置付けられています。

今後、地域人材育成講座もこの教育ビジョンに基づいて実施されていくことになるかと思っています。

根本教育部長

実施計画についてわかりにくいこともあると思います。市の総合計画では令和2年度から令和13年度までの12年間を目標として計画を立てております。その中で3年ごとに実施計画を立てて概ねの予算と目標を決めて実施していくことになっております。実際の予算については毎年予算取りを行っております。

地域人材育成講座については令和2年度から令和4年度の実施状況を踏まえて、次回の令和5年度から令和7年度の実施計画を立てることになっております。そのなかで目標の達成度や改善点に併せて次回の実施計画を立てていくことになっております。

総合計画の下に教育ビジョンがあり、こちらは5カ年であり期間は異なりま

すが、継続して実施していくものとなっております。

予算で考えると実施計画をもとに算出しており、この実施計画が事業を進めていくうえですべての計画のもととなるものです。

片寄委員

教育ビジョンが5カ年の計画であったので実施計画も5カ年かと思いました。

大野委員

市民会館のウォーキングでマップ作りまでしているのであれば、ハザードマップなどの情報も載せるなど、参加者と一緒に防災情報を取り込んだものを作成しても良いと思います。

平川公民館や根形公民館の中学生や女性を対象とした防災講座も次の世代の担い手の育成を意識したものでよいと思います。

今年度平岡公民館で実施した避難所設営のワークショップのようなものを全学年の中学生に体験させ、災害用トイレや段ボールベッドの設営に全中学生が携われるような仕組みづくりをしたほうがよいと思います。

また、長浦公民館の親子防災スタンプラリーの防災ブースとはどのようなものになるのでしょうか。

地引長浦公民館顧問

まだ計画中にはありますが、例えば新聞紙で防災スリッパを作るなど、防災に絡んだ体験を親子で一緒にできるようなブースを6～8ほど用意し、それをスタンプラリーとして回っていくようなものを現在計画中です。

大野委員

自治会の役員の方に講座を受けてもらったとしても、役員の方は毎年替わっていたりして、本当にリーダーになってくれる方がなかなか作れないと思うので、講座をやる際に重点的にやる地区を決めて、その地区の人だけで集まって防災講座を行うのもよいかもしれません。

稲毛委員長

他にご質問等がなければ議題（1）については終りとさせていただきます。

次に議題（2）第37回袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員の推薦についてであります。事務局より説明をお願いします。

事務局

（資料4、5ページに基づき、三沢市民会館副主幹が説明。）

稲毛委員長

ただいまの説明につきまして、委員からの質問等ありましたらお受けいたします。

質問等なければ、委員のみなさまの中で立候補される方がいらっしゃいましたらお受けします。

石井委員

公募委員として来年の6月で1期が終わるので、この大会にも携わってみたいと思います。立候補します。

稲毛委員長

意義等なければ石井委員にお願いしたいと思います。よろしくお願ひいたします。

以上で議題についてはすべて終わりましたので、報告へ移らせていただきます。

次は報告(1)令和3年度市民会館まつり・各公民館まつりの代替行事についてであります。内容につきましては資料6ページをご覧ください。では事務局より報告をお願いします。

事務局

(資料6ページに基づき、濱崎市民会館館長が説明。)

稲毛委員長

ただ今の報告(1)につきまして、委員のみなさまから質問等ありましたらお受けいたします。

片寄委員

公民館まつりの代替行事ということですが、長浦公民館を例に挙げると、公民館まつりの実施意向調査について、すごく丁寧なアンケートをそれぞれのサークルにとっていました。その結果、大多数のサークルの回答が中止であったとのことでした。

今回は全館アンケートの結果が一致したとのことですが、各館のアンケートの結果が異なった場合は公民館まつりの実施について各館の方針が尊重されるのか、それとも市としての方針をまとめるのでしょうか。

濱崎市民会館館長

今回も各館によって方針が分かれたのですが、各館館長の話し合いにより統一させるということで中止を決定しました。

市の統一見解ということではなく、市民会館、公民館及び博物館で統一を図り、中止を決定しました。

片寄委員

公民館まつりの中止については全館で統一を図るということによろしいでしょうか。

濱崎市民会館館長

公民館まつりは全館統一で中止となります。そのなかで例年実施していた模擬店は中止とし、展示会や発表会、講習会等のうちガイドラインの対策を十分とれるものを実施することとしました。

また、参加する団体の意向もありますので、各館で実施内容について多少の違いはございます。

片寄委員

ある館では公民館まつり開催の意向が強くても、5館で統一するため、中止とせざるを得ないということによろしいでしょうか。

濱崎市民会館館長

そうなります。

篠原委員

今の社会情勢を鑑みると、全館統一での中止決定はよかったと思います。

来年以降も別の病気等の原因で公民館まつりを中止とせざる負えない可能性もあるかと思っておりますので、市民会館・公民館は大変かもしれませんが、講座やサークルの日常の活動の様子をビデオに撮っておき、サークルに許可を取ったうえで公民館まつりのときだけではなくロビー等で上映を行ったほうがよいと思います。

事前に市民へ上映時間を周知し、多くの方に観てもらうことで、活動について広く周知することができ、サークルの人数の増加にも繋がるのではないかと思います。また、サークルからの意見も得ることができると思います。

さらに、サークル活動の記録として保管もできると思います。

この案につきましては、必ずやれと言うわけではなく、今後、市民会館・公民館の話し合いのなかで考えてもらえればと思います。

稲毛委員長

他に質問等なければ報告（1）については終りとさせていただきます。

最後にその他について、事務局よりお願いします。

事務局

(三沢市民会館副主幹から次回の公民館運営審議会の日時等について説明。)

稲毛委員長

以上をもちまして本日の議事はすべて終了いたしました。慎重審議ありがとうございました。

午後4時28分 閉会

令和3年度第3回袖ヶ浦市公民館運営審議会

日時：令和3年10月14日（木）

午後3時～午後5時まで

場所：平川公民館2階視聴覚室

次 第

1 開会のことば

2 委員長あいさつ

3 教育部長あいさつ

4 議題

(1) 令和3年度地域人材育成講座の進捗状況等について

(2) 第37回袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員の推薦について

5 報告

(1) 令和3年度市民会館まつり・各公民館まつりの代替行事について

6 その他

7 閉会のことば

第24期袖ヶ浦市公民館運営審議会委員名簿(令和3年度)

No.		氏名	選出区分	備考
1	委員	しょうじ みつとし 庄司 光利	学校教育 小中学校長会代表	1期目
2	委員	しろ た まさふみ 代田 雅文	社会教育 文化協会代表	2期目
3	委員	た なか てるひろ 田中 輝博	社会教育 子ども会育成会連絡協 議会代表	3期目
4	委員	はやかわ あつし 早川 敦	社会教育 音楽協会代表	3期目
5	委員	いなげ ひろお 稲毛 博夫	社会教育 スポーツ協会代表	委員長 8期目
6	委員	さいとう たかひこ 齋藤 隆彦	家庭教育	副委員長 3期目
7	委員	おおの としえ 大野 俊江	学識経験者	副委員長 5期目
8	委員	かたよせ れいこ 片寄 礼子	学識経験者	3期目
9	委員	やまだ まちこ 山田 まち子	学識経験者	2期目
10	委員	しのはら かずゆき 篠原 和行	学識経験者	1期目
11	委員	まえだ もとこ 前田 元子	学識経験者	1期目
12	委員	いしい きみえ 石井 喜三江	公募委員	1期目

任期 令和2年7月1日から令和4年6月30日まで
(庄司委員は前任の退職に伴い、令和3年4月28日から令和4年6月30日まで)

議題（１）令和３年度地域人材育成講座の進捗状況等について

地域人材育成講座について

【背景】

公民館講座については、従来から趣味的なものや地域の暮らしに密着したものなどを実施してきたものの、ほとんどの講座は自己学習の域を超えることはなく、自主的なサークル活動等への展開までには至らなかったことを踏まえ、もう一度公民館講座の基本に立ち返り、講座を通してその後の活動が展開できるような講座が必要であると考え、当該講座の立ち上げを行ったもの。

【目的】

公民館講座を通して、自分が暮らす地域や生活を見つめ直し、受講者自身の活動へつなげる。

【事業内容】

地域における課題は多様であり、袖ヶ浦市や各地区の課題を絞り込み、講座を実施して講座終了後には受講者による自主的な学習活動が展開できるよう支援を行う。

【事業計画（令和２年度から令和４年度まで）】

	令和２年度	令和３年度	令和４年度
事業計画	<ul style="list-style-type: none">・試行講座の実施（根形地区）・学習テーマ（地域課題の把握）・試行講座の検証・講座受講生による周知活動	<ul style="list-style-type: none">・各地区で講座の実施・学習テーマ（地域課題）の把握・講座の検証・講座受講生による周知活動	<ul style="list-style-type: none">・各地区で講座の実施・学習テーマ（地域課題）の把握・講座の検証・講座受講生による周知活動
予算額	60,000円	300,000円	300,000円

【事業実績（令和２年度）】

・試行講座の開催

開催館・回数	延べ参加人数	事業費	内容
根形 1	38人	49,058円	根形地区地域防災講演会として実施した。講演会のテーマを「自分たちでつくる本当に安心できる避難所」とし、避難者の様々なニーズに配慮した避難所運営を地域住民自らが考えるきっかけづくりを目指した。

・担当者ミーティングの開催

令和3年度から市民会館及び各公民館での講座の実施に向け、アンケート及び聴き取りによる学習テーマ（地域課題）の把握を行うとともに、担当者ミーティングを実施し、各地区の学習テーマ（地域課題）について協議を行った。

【評価指標（令和2年度から令和4年度まで）】

・成果指標

項目	単位		令和2年度	令和3年度	令和4年度
学習した内容が生活に結びついていると感じた受講者の割合	%	計画	30	30	30
		実績	70		
講座の応募者数	人	計画	18	90	90
		実績	38		

・活動指標

項目	単位		令和2年度	令和3年度	令和4年度
講座の検証会議（担当者ミーティング）の実施	回	計画	4	4	4
		実績	5		
実施講座数	講座	計画	1	5	5
		実績	1		

令和3年度地域人材育成講座の進捗について

令和3年10月1日現在

	市民会館	平川公民館	長浦公民館	根形公民館	平岡公民館
テーマ	地域理解「地区散策」	防災「避難所運営」	社会教育の充実	防災「学びをととした地域防災」	防災「みんなでつくる地域の避難所」
テーマの設定理由	袖ヶ浦駅海側等の開発により、地区の人口が増加している。そのため、地域に対する関心、理解を深めるとともに、受講者同士の交流を図ることを目的としてテーマを設定した。	アンケートや地域住民との対話の中から、災害時の避難所設営や運営等に対し、どのような役割が必要で、各人がどう携わることができるかを地域住民自らが考え、実際に避難所生活が機能するよう地域の連携を促していく必要が地域課題としてあると考えたため、テーマとして設定した。	長浦地区では青少年健全育成団体の高齢化が進んでおり、次代の担い手不足が課題となっている。 自分の力を地域のために役立てたい、地域とのつながりを持ちたいと考えている方に地域活動に参加するきっかけづくりをすることで、青少年健全育成の担い手として関わる人材の発掘・育成を目的としてテーマを設定した。	ここ数年、炊き出し体験会やローリングストックなどの防災学習に力を入れてきた。令和2年度試行講座でも防災をテーマに講演会を実施し、多くの参加者から、今後の活動につなげたいとの意見があった。その意向を踏まえ、継続して防災を学習することで、地域の防災意識の向上を図り、地域・女性・中学生の中からリーダーが出てくるような環境をつくるため「防災」をテーマとして設定した。	令和元年、台風15号及び19号による深刻な被害を受け、長期間にわたり当館は避難所となった。その際、様々な課題に直面したが、その一つが限られたスタッフで避難所を開設、運営することであった。また、第3期袖ヶ浦市地域福祉計画策定時に行った地区懇談会では、災害が発生した際の避難について、不安を抱えている者が多いことがわかった。以上のことから、避難時に必要な知識や技術を、体験を通して身につけることや、避難所運営に協力できる人材を増やしていくことが必要であると考え、防災「みんなでつくる避難所」をテーマとして設定した。
令和3年の目標	受講者による、地区散策が日常的に行われる。	「避難所」についての関心を高め、基礎的な知識の学習機会を設ける。	退職世代をターゲットに地域活動を知る、また、体験することで地域活動の楽しさややりがいを感じてもらう。	迫る災害に備えた地域住民の防災意識の向上と、地域を担う中学生に地域への関心を高めることを目指す。	「防災」についての意識を高め、基礎的な知識を習得する。
日時	令和3年12月～2月(3回)	令和3年6月～12月(年3回)	令和3年10月～12月(3回)	令和3年6月～9月(年2回)	令和3年6月～12月(年3回)
会場	市民会館、昭和地区内	根形公民館、平岡公民館 他	長浦公民館	根形公民館、根形中学校	根形公民館、平岡公民館 他
対象	昭和地区の成人	中富地区住民	長浦地区の成人男女	根形地区住民、根形中学校生徒(全年齢)	平岡地区住民
内容	<p>【1回目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12月19日(日)10:00～11:30 ・市民会館 ・講義「はじめの一步」昭和地区の歴史への理解を深める。 ・講師:袖ヶ浦市郷土博物館学芸員 <p>【2回目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月16日(日)10:00～11:30 ・昭和地区 ・散策「さわやか一歩」まちの散策の楽しみ方や歩き方のコツを学ぶ。 ・講師:ちば健歩Wクラブ <p>※2回目実施後は、受講者が日常生活での散策において昭和地区のありのままの姿の写真を撮影し、3回目のマッピングの材料とする。</p> <p>【3回目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2月27日(日)10:00～11:30 ・市民会館 ・マップづくり「あすへの一步」受講者が、マップをつくる取組を通じ、昭和地区の気づかなかった魅力を発見する。 ・講師:袖ヶ浦市郷土博物館学芸員 	<p>【1回目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月19日(土)10:00～11:30 ・根形公民館 ・58名参加(中川富岡地区 4名参加) ・防災講演会「私の、地域の「防災」検定！～迫る災害に備えて～」(根形・平川・平岡公民館で合同開催) ・講師:国崎 信江氏(危機管理教育研究所 代表、危機管理アドバイザー) <p>【2回目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月11日(日)13:30～15:30 ・平岡公民館 ・19名参加(中川富岡地区 8名参加) ・防災セミナー「すぐに役立つ防災の基礎知識～コロナ禍での避難所づくり～」(平岡公民館と合同開催) ・講師:浅野幸子氏(減災と男女共同参画 研修推進センター共同代表、早稲田大学 地域社会と危機管理研究所 招聘研究員) <p>《第1部》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演会 演題「みんなでつくる地域の避難所～高齢者・障害者・子ども・女性の視点から～」 <p>《第2部》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップ ①備蓄倉庫のチェック ②避難所の寝床・トイレの整備 ③避難所の機能・配置を考える <p>【3回目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12月13日(月)午前 ・募集定員20名程度 ・千葉県防災研修センター(市原市) ・視察研修他 ※市大型バス使用 	<p>【1回目】</p> <ul style="list-style-type: none"> 『先輩から学ぶ、楽しい地域デビュー』 ・令和3年10月9日(土) 9:30～11:30 ・長浦公民館 ・アイスブレイク ・地域デビューの先輩からの経験談 ・自分のプロフィールを作成 <p>【2回目】</p> <ul style="list-style-type: none"> 『地域活動に参加してみよう②』 ・令和3年11月20日(土)9:00～12:00 ・長浦公民館 ・親子防災スタンプラリー <p>【3回目】</p> <ul style="list-style-type: none"> 『地域を知ろう！ながうら散歩』 ・令和3年12月4日(土) 9:30～12:00 ・長浦公民館 ・ながうら散歩 ・講座の振り返り 	<p>【1回目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月19日(土)10:00～11:30 ・根形公民館 ・58名参加(根形地区32名、昭和地区他14名参加) ・防災講演会「私の、地域の「防災」検定！～迫る災害に備えて～」(根形・平川・平岡公民館で合同開催) ・講師:国崎 信江氏(危機管理教育研究所 代表、危機管理アドバイザー) <p>【2回目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月30日(木)の午後 ・根形中学校 ・126名参加 ・動画視聴(※)、模擬避難所体験 ※講師が作成したワークシートやパワーポイント、ハザードマップを用いた事前学習を9月22日(水)の午後実施 ・講師:浅野 幸子氏(減災と男女共同参画 研修推進センター 共同代表 早稲田大学地域社会と危機管理研究所 招聘研究員) 	<p>【1回目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月19日(土)10:00～11:30 ・根形公民館 ・58名参加(平岡地区 8名参加) ・防災講演会「私の、地域の「防災」検定！～迫る災害に備えて～」(根形・平川・平岡公民館で合同開催) ・講師:国崎 信江氏(危機管理教育研究所代表、危機管理アドバイザー) <p>【2回目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月11日(日)13:30～15:30 ・平岡公民館 ・19名参加(平岡地区 11名参加) ・防災セミナー「すぐに役立つ防災の基礎知識～コロナ禍での避難所づくり～」(平川公民館と合同開催) ・講師:浅野幸子氏(減災と男女共同参画 研修推進センター共同代表、早稲田大学 地域社会と危機管理研究所 招聘研究員) <p>《第1部》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演会 演題「みんなでつくる地域の避難所～高齢者・障害者・子ども・女性の視点から～」 <p>《第2部》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップ ①備蓄倉庫のチェック ②避難所の寝床・トイレの整備 ③避難所の機能・配置を考える <p>【3回目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12月13日(月)午前 ・募集定員20名程度 ・千葉県防災研修センター(市原市) ・視察研修他 ※市大型バス使用
実施形態	講義、実技	講義、実技、視察研修	講話、実技、実習	講演、動画視聴、見学	講義、実技、視察研修
進捗状況	11/1号広報掲載予定、11/10自治会回覧発送予定(募集締切11/30)	第1、2回は実施済。第3回講座の内容について、検討・調整をしている。また、防災に関しては、10/15に平川中学校家庭教育学級において、生徒と保護者を対象に「生徒と学ぶ防災講座」を実施する。	講座生の募集をおこない、7名の申し込みがあった。	実施済み。	第1、2回は実施済。第3回講座の内容について、検討・調整をしている。
今後の見通し(令和4年度以降)	地域への興味や関心を深め、日常生活の中での継続的な活動へと発展させる。また、講座の企画を社会教育推進員や受講者を交えて行う。	年度初めに講座生を募集し、講座(講義や実習等)を年間に数回実施することで、避難所運営等に関する学習機会を設ける。	令和4年度以降はターゲットを若年者として講座生の募集をおこなう。根形公民館の『ねこまろ』をモデルケースに地域と関わりを持ちたい、貢献したいと思う若年者発掘し、講話・実習をととして地区の青少年健全育成の担い手を育成すべく講座等を開催する。	令和4年度は、中学生自身による防災の学習(例:中学生でもできる避難所対応)、令和5年度以降は、防災に係る女性リーダーの育成、最終的には、令和7年度に地域の防災を考える(検討する)組織づくりにつなげる講座等を展開していく。	令和4年度は、防災に係る体験活動等を通して、多くの人たちに参加をもらい、仲間づくりを行う。令和7年度までに、地域住民による避難所運営等ができるよう、講座等を開催していく。

議題（２）第３７回袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員の推薦について

令和３年１０月１１日付け袖教生第１３０３号にて、袖ヶ浦市社会教育委員委員長より、別紙（写）のとおり、第３７回袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員の推薦について依頼があったことから、委員１名の推薦を行うものです。

- ・実行委員スケジュール 第１回実行委員会議 令和３年１２月３日（金）
- 第２回実行委員会議 令和４年 １月２８日（金）
- 生涯学習推進大会当日 令和４年 ２月１２日（土）

袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員（１名） _____

第３６回 袖ヶ浦市生涯学習推進大会要項（抄）

１．趣旨

少子高齢化・都市化・情報化が進み、地域や人どうしの結びつきが希薄になりつつある昨今、以前のように他者と深く関わりながら生きていくことは、より困難になりつつあります。

流動化と孤立化に代表される社会変化の中では個人のニーズが重視される反面、つながり関わる中で生まれる“絆”は、人生をより豊かで生きがいのあるものに変えていく力を持っています。

袖ヶ浦市では、市内にある社会教育関係機関、団体、そして個人が緊密につながりあい、支え合いながら幅広く学習機会を提供し合うことで、人々が、いつでも、自由に学習機会を選択して学ぶことができ、その成果が適切に活かされるような地域社会を目指しています。

このような中、生涯を通して学習することの意義について市民の理解を一層深めるとともに、学習意欲の向上と学習活動への参加の促進を図ります。

２．大会テーマ 「学び つながり 支えあうまち そでがうら」

３．主催 袖ヶ浦市社会教育委員 袖ヶ浦市教育委員会

４．主管 袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員会

５．期日 令和４年２月１２日（土）

６．会場 袖ヶ浦市民会館 大ホール



袖教生第1303号

令和3年10月11日

袖ヶ浦市公民館運営審議会

委員長 稲毛 博夫 様

袖ヶ浦市社会教育委員

委員長 田中 雪夫



「第37回袖ヶ浦市生涯学習推進大会」実行委員の選出について（依頼）

錦秋の候、貴職におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より本市生涯学習の推進につきまして、格別なるご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、令和4年2月12日（土）に開催予定の「第37回袖ヶ浦市生涯学習推進大会」は、実行委員制で運営されます。

つきましては下記のとおり、実行委員をご推薦くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 依頼内容

貴団体より実行委員 **1名** を選出し、別紙推薦書の提出をお願いします。

ご推薦いただいた実行委員様に、別紙の実行委員会開催通知をお渡しく下さい。

2. 推薦書提出締切 令和3年11月5日（金） 同封の返信用封筒にて、ご提出ください。

3. 今後の実行委員スケジュール

第1回実行委員会議 令和3年12月 3日（金）18：30～【袖ヶ浦市役所旧館3F大会議室】

第2回実行委員会議 令和4年 1月28日（金）18：30～【袖ヶ浦市役所旧館3F大会議室】

生涯学習推進大会 令和4年 2月12日（土）10：30～【袖ヶ浦市民会館】

4. 添付文書

① 生涯学習推進大会実行委員推薦書

② 第37回袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員会議及び生涯学習推進大会の開催について

③ 第37回袖ヶ浦市生涯学習推進大会要項

【提出先・連絡先】教育委員会生涯学習課

担当：小川 TEL62-3743（直通）

FAX63-9680

E-mail:sode30@city.sodegaura.chiba.jp

報告（１）令和３年度市民会館まつり・各公民館まつりの代替行事について

今年度の市民会館まつり・各公民館まつりは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とし、日頃のサークルなどの活動成果を知ってもらうため、代替行事として「市民会館・公民館活動サークル等展示・発表会」を行います。

場所	日時
市民会館	11月6日（土）～11月7日（日） 午前9時～午後4時
平川公民館	11月13日（土）～11月14日（日） 午前9時～午後4時 ※14日（日）は午後3時で終了
長浦公民館	11月12日（金）～11月14日（日） 午前9時～午後4時 ※14日（日）は午後3時で終了
根形公民館	11月6日（土）～11月7日（日） 午前10時～午後4時 ※7日（日）は午後3時で終了
平岡公民館	11月6日（土）～11月7日（日） 午前9時～午後4時